

# 熊取バドミントンクラブ 平成 18 年度総会 議事録

日時	2005 年 4 月 23 日 (日) 18 : 00 ~ 21 : 00				
場所	希望が丘 憩いの家	作成日	2003 年 4 月 23 日 (日)	作成者	奥野
出席者	熊取バドミントンクラブ員 25 名				
議題	1. 18 年度役員について 2. 平成 17 年度行事報告 3. 平成 17 年度会計報告 会計監査報告 4. 平成 18 年度行事計画 5. 平成 18 年度予算案 6. 連絡・協議事項など				
資料	・平成 18 年度総会議事 ・17 年度会計報告 ・18 年度予算案 ・連絡網と鍵当番				

○ : 決定    △ : 保留    □ : 検討課題

会 議 内 容	結 果
1. 平成 18 年度役員について (1) 18 年度役員について報告し承認された。	○
2. 平成 17 年度行事報告 (1) 17 年度の行事報告を行った。	
3. 平成 17 年度会計報告 会計監査報告 (1) 平成 17 年度会計報告を行った。(会計 : 高見・森影) (2) 正當に処理された旨の監査報告があり了承された。(監査 : 瀬戸)	○
4. 平成 18 年度行事計画 (1) グランドマンスリーの日程は後日決定する。 (2) 連盟行事は 12 月に行う予定である。詳細は未定。 (3) 30 周年記念行事を今年行う。	□ ○ □
5. 平成 18 年度予算案 (1) 平成 18 年度予算案を提示した。(会計 : 高見・川口) ⇒ シャトル代については実績からすると、300 ダースは多いので 280 ダースの予定とし、2200 円/1 ダースとする。 ⇒ 繰越金の額が多い。会費を下げてはどうかとの意見もあったが、月単位の割りがうまくいかないことなどから、会費は現状どおりとし、30 周年の行事費と記念品費の予算を挙げることになった。	○ ○
6. 連絡・協議事項など (1) シャトルについて ⇒ 現状のもの質が悪くなってきており消耗が激しいように思われる。1 ランク上のもを (2200 円/ダース : 200 円UP) を試用することが了承された。 (2) 連絡網について ⇒ 電話番号や住所、メールアドレスなどの情報は本クラブでの利用以外には使用しないことを説明し部員にも扱いに注意するよう周知した。 ⇒ 電話連絡網以外にもメールの活用など有効な方法を検討していく。 ⇒	○ □ ○
以下次葉	

○ : 決定    △ : 保留    □ : 検討課題

会 議 内 容	結 果
(3) 練習方法について ・基礎打ちの内容検討などについては会長および役員に一任し決めていくことで了承を得た。	○
(4) 新ルール対応について ⇒ 6月くらいから、新ルールに慣れるために順次試合で取り入れていく。 ⇒ 理解を深めるために講習会などの開催も検討する。	○ ○
(5) 休部の扱いについて ⇒ 以下のように決定。 ・休部時は、必ず、会長または副会長に休部届けを出すこと。 ・会費は、1期（半年）単位で徴収する。 ・休部時、徴収した会費の払い戻しはしない。 ・復部時、期途中の場合は月単位での会費になる。（たとえば2月から復部する場合は下期分2000円） ・入部時に規約渡すようにする。 ・規約追加更新。	○
(6) グランドマンスリーについて ⇒ 以下のように決定。 ・3ゲームではなく1ゲームで勝敗を決める。 ・開催日を決めて実施し、参加できないペアは棄権とする。	○
(7) 月例会について ⇒ 以下のように決定。 ・月例会は継続して実施する。 ・部内行事と重なる月（4月、7月、10月、1月）はなしとし、年間8回とする。 ・方式は従来どおりだが、新ルールの適用を勘案してハンデなどは後日検討する。	○ ○
(8) その他 ・今年は30周年なのでなんらかの行事を実施する。記念品も検討する。 ・原子炉体育館の補修については、町から原子炉研究所に申し入れている。	○ □
以上	